

Kit Components

Product code	Description
AL3199C	AlphaLISA hNF-L Detection Kit (500 points)

Components:

AL3199AHV	Anti-hNFL Acceptor Bead
AL3199BHV	Biotinylated anti-hNFL Antibody
6760002S	Streptavidin Donor Beads
AL000C	Immunoassay buffer 10X, 10 mL
AL3199S	AlphaLISA hNFL Analyte

項目 1: 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・製品コード AL3199AHV, AL3199AC, AL3199AF
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途
- ・製品カテゴリー PC21 Laboratory chemicals
- ・推奨用途 実験用化学物質
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
Revvity Inc
Technical Center 4F
Yokohama Business Park 134 Godo-cho
Hodogaya-ku
Yokohama 240-0005
Japan
Revvity, Inc
549 Albany Street
Boston, MA 02118
- ・その他の情報問い合わせ先:
Revvity, Inc
045-339-5864
US Technical Support
800-762-4000
- ・緊急連絡電話番号
03-3866-2647
If inside USA, call CHEMTREC at 1-800-424-9300
If outside USA, call CHEMTREC at 1-703-527-3887

項目 2: 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類
皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激
感作性(皮膚) 区分1 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
水生環境有害性(急性毒性) 区分2 H401 水生生物に毒性
水生環境有害性(慢性毒性) 区分2 H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性
- ・補足注意事項 危険に関する注意事項の文面は 16 章から引用したものである

- ・GHSラベル要素(絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHSラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS07 GHS09

- ・注意喚起語 警告

- ・危険と定められた成分をラベル表示:

5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one

- ・危険有害性情報

皮膚刺激
強い眼刺激

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(1ページの続き)

- アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
- 長期継続的影響によって水生生物に毒性
- 注意書き
 - 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
 - 環境への放出を避けること。
 - 保護手袋/目保護帯/顔保護面の着用
 - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 - 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。
 - 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出
- GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
- PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

項目 3: 組成及び成分情報

- 化学物質・混合物の区別: 混合物
- 説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

危険な含有成分:

26172-55-4	5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one	<0.1%
	<ul style="list-style-type: none"> 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分2, H310; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 皮膚腐食性/刺激性 区分1C, H314; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 感作性(皮膚) 区分1A, H317 	

項目 4: 応急措置

- 応急手当処置に関する説明
- 吸入した場合
 - 外気を十分に送り込み、安全のため医師を呼ぶ
 - 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- 眼に入った場合 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する
- 飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

項目 5: 火災時の措置

- 消火剤
- 適切な消火剤 周辺の状態に合わせた消火措置を取る

項目 6: 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置 必要ない
- 環境に対する注意事項
 - 製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
 - 河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
 - 大量の水で薄める
 - 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材
 - 液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する
 - 13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(2ページの続き)

- 十分な換気を心がける
- 他のセクションへの言及
- 安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
- 人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
- 廃棄処分に関しては 13 項参照

項目 7: 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
 - 作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
 - エアゾールの発生を防ぐ
- 火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない
- 混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- 保管
 - 保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
 - 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
 - 保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
 - 保管クラス: 12
 - 特定の最終用途 試験研究用

項目 8: ばく露防止及び保護措置

- 許容濃度等
- 作業場において限界値の監視を要する成分:
このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
- 設備対策
- 技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- 保護具
 - 一般防止措置および衛生措置:
 - 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
 - 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
 - 休憩の前、作業終了後には手を洗う
 - 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
 - 呼吸保護器具:
 - 短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装備を使用すること
 - 呼吸保護の着用を勧める
 - 手の保護:



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

- 手袋材
 - 適当な手袋は材質だけでなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない
- 手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

(4ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

・眼の保護:

(3ページの続き)



密閉式保護めがね

項目 9: 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報

・一般指示事項

・物理状態

液状

・色

無色

・臭い

無臭

・嗅覚閾値

決まっていない。

・融点／凝固点(混合物の場合は,記載省略可)

0 °C (32 °F)

・沸点又は初留点及び沸点範囲

100 °C (212 °F)

・可燃性

情報なし

・爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

・下限:

決まっていない。

・上限:

決まっていない。

・引火点

情報なし

・分解温度

決まっていない。

・pH

決まっていない。

・粘性:

・動粘性率

決まっていない。

・力学的 約 20 °C (68 °F):

0.952 mPas

・溶解度(混合物の場合は,記載省略可)

・水:

完全に混合できる

・n-

オクタノール／水分分配係数(log値)(混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない。

・蒸気圧 約 20 °C (68 °F)

23 hPa (17.3 mm Hg)

・密度及び／又は相対密度

・密度 約 20 °C (68 °F):

1 g/cm³ (8.345 lbs/gal)

・相対的密度

決まっていない。

・蒸気密度

決まっていない。

・その他のデータ

・外観

・形:

液状

・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項

・発火温度:

プロダクトは自然発火しない

・爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない

・溶剤含有量:

・水:

99.0 %

・固形物含有量:

0.0 %

・分子量

18.02 g/mol

・状態の変化

・気化速度

決まっていない。

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(4ページの続き)

項目 10: 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

項目 11: 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・皮膚腐食性/刺激性 皮膚刺激
- ・眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 強い眼刺激
- ・呼吸器感作性又は皮膚感作性 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
- ・生殖細胞変異原性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・発がん性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・生殖毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・特定標的臓器毒性(単回ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・特定標的臓器毒性(反復ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・呼吸器に危険 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

項目 12: 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が高い

項目 13: 廃棄上の注意

- ・化学品(残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報
- ・勧告:
家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
関係当局の規則に従い、特別処理をおこなわなければならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
勧告: 関係当局の規則に従って処分する
- ・推薦する洗剤: 水、場合に応じて洗剤も使って

JP

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(5ページの続き)

項目 14: 輸送上の注意

<ul style="list-style-type: none"> 国連番号 ADR, IMDG, IATA 	UN3082
<ul style="list-style-type: none"> 品名(国連輸送名) ADR IMDG IATA 	3082 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one) ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one), MARINE POLLUTANT ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one)
<ul style="list-style-type: none"> 国連分類(輸送における危険有害性クラス) ADR, IMDG, IATA 	
<ul style="list-style-type: none"> 分類 危険物ラベル 	9 様々な危険性のある成分と物質 9
<ul style="list-style-type: none"> 容器等級 ADR, IMDG, IATA 	III
<ul style="list-style-type: none"> 環境危険: 海洋汚染物質 特別マーキング (ADR): 特別マーキング (IATA): 	シンボル (魚やツリー) シンボル (魚やツリー) シンボル (魚やツリー)
<ul style="list-style-type: none"> ユーザー用特別予防措置 ケムラー符号: EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: Stowage Category 	警告: 様々な危険性のある成分と物質 90 F-A,S-F A
<ul style="list-style-type: none"> MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質 	情報なし
<ul style="list-style-type: none"> 輸送/その他の説明: 	
<ul style="list-style-type: none"> ADR Excepted quantities (EQ) 	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml
<ul style="list-style-type: none"> IMDG Limited quantities (LQ) Excepted quantities (EQ) 	5L Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml
<ul style="list-style-type: none"> UN "模範規制: 	UN 3082 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (5-CHLORO-2-METHYL-2H-ISOTHIAZOL-3-ONE), 9, III

JP

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(6ページの続き)

項目 15: 適用法令

- ・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化審法

・既存化学物質

26172-55-4	5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one	9-378
7558-79-4	disodium hydrogenorthophosphate	1-497
7778-77-0	potassium dihydrogenorthophosphate	1-452
7447-40-7	potassium chloride	1-228
7647-14-5	sodium chloride	1-236

・特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

内容成分はリストアップされていない

・優先評価化学物質

内容成分はリストアップされていない

・白物質

内容成分はリストアップされていない

・既存化学物質安全性点検結果(分解性・蓄積性)

26172-55-4 | 5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one

・既存化学物質安全性点検結果(毒性)

内容成分はリストアップされていない

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)

内容成分はリストアップされていない

・PRTR 制度 - 特定第一種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)

内容成分はリストアップされていない

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法: 劇物

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法: 毒物

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法: 特定毒物

内容成分はリストアップされていない

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物(施行令別表第1第1号)

内容成分はリストアップされていない

・発火性の物(施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

・酸化性の物(施行令別表第1第3号)

内容成分はリストアップされていない

(8ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(7ページの続き)

・引火性の物(施行令別表第1第4号)

内容成分はリストアップされていない

・可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

・特定化学物質等

・第一類物質

内容成分はリストアップされていない

・第二類物質

内容成分はリストアップされていない

・第三類物質

内容成分はリストアップされていない

・名称等を通知すべき有害物(別表第9)

内容成分はリストアップされていない

・製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

・鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

・四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

・有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)

・第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・第二種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・強い変異原性が認められた化学物質

内容成分はリストアップされていない

・消防法

内容成分はリストアップされていない

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

内容成分はリストアップされていない

・特定物質

内容成分はリストアップされていない

・大気汚染防止法

内容成分はリストアップされていない

・水質汚濁防止法

・有害物質

内容成分はリストアップされていない

・指定物質

内容成分はリストアップされていない

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(9ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(8ページの続き)

絵表示



GHS07 GHS09

注意喚起語 警告

危険と定められた成分をラベル表示:

5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one

危険有害性情報

皮膚刺激

強い眼刺激

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

環境への放出を避けること。

保護手袋/目保護帯/顔保護面の着用

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

項目 16: その他の情報

本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示をも行うものではありません。それは、ガイダンスとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。 R e v v i t y , Incは、本製品の取扱又は接触到に起因する損害につき責任を負いません。

JP

項目 1: 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・製品コード AL3199BHV, AL3199BC, AL3199BF
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途
- ・製品カテゴリー PC21 Laboratory chemicals
- ・推奨用途 実験用化学物質
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
Revvity Inc
Technical Center 4F
Yokohama Business Park 134 Godo-cho
Hodogaya-ku
Yokohama 240-0005
Japan
Revvity, Inc
549 Albany Street
Boston, MA 02118
- ・この他の情報問い合わせ先:
Revvity, Inc
045-339-5864
US Technical Support
800-762-4000
- ・緊急連絡電話番号
03-3866-2647
If inside USA, call CHEMTREC at 1-800-424-9300
If outside USA, call CHEMTREC at 1-703-527-3887

項目 2: 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類 本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類されていません。
- ・GHSラベル要素(絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)
- ・GHSラベル要素 無効
- ・絵表示 無効
- ・注意喚起語 無効
- ・危険有害性情報 無効
- ・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

項目 3: 組成及び成分情報

- ・化学物質・混合物の区別: 混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物
- ・危険な含有成分: 無効

項目 4: 応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- ・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・皮膚に付着した場合 皮膚の刺激が続く場合には医者診察を受ける

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(1ページの続き)

- ・**眼に入った場合** 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- ・**飲み込んだ場合** 状態が好転しない場合には医師に相談する

項目 5: 火災時の措置

- ・**消火剤**
- ・**適切な消火剤** 周辺の状況に合わせた消火措置を取る

項目 6: 漏出時の措置

- ・**人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置** 必要ない
- ・**環境に対する注意事項**
 - 大量の水で薄める
 - 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・**封じ込め及び浄化の方法及び機材**
 - 液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
- ・**他のセクションへの言及**
 - 安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
 - 人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
 - 廃棄処分に関しては 13 項参照

項目 7: 取扱い及び保管上の注意

- ・**取扱い** 特別な措置は必要ない
- ・**火災および爆発防止に関する注意事項:** 特別な措置は必要ない
- ・**混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・**保管**
- ・**保管スペースおよび容器に関する要求事項:** 特別な要求事項なし
- ・**同じ場所に保管する際の注意事項:** 必要ない
- ・**保管条件に関するその他の注意事項:** ない
- ・**保管クラス:** 12
- ・**特定の最終用途** 試験研究用

項目 8: ばく露防止及び保護措置

- ・**許容濃度等**
- ・**作業場において限界値の監視を要する成分:**
 - このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・**設備対策**
- ・**技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照
- ・**保護具**
- ・**一般防止措置および衛生措置:** 化学製品を取り扱う際の一般的な注意事項を厳守のこと
- ・**呼吸保護器具:** 必要ない
- ・**手の保護:**
 - 手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
 - 浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する
- ・**手袋材**
 - 適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない
- ・**手袋材の浸透時間** 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

(3ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(2ページの続き)

・**眼の保護:** 詰め替えの際には保護めがねの装着が望ましい

項目 9: 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報

・一般指示事項

・物理状態

液状

・色

製品説明書どおり

・臭い

特徴的

・嗅覚閾値

決まっていない。

・融点／凝固点(混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない

・沸点又は初留点及び沸点範囲

100 °C (212 °F)

・可燃性

情報なし

・爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

・下限:

決まっていない。

・上限:

決まっていない。

・引火点

情報なし

・分解温度

決まっていない。

・pH

決まっていない。

・粘性:

・動粘性率

決まっていない。

・力学的:

決まっていない。

・溶解度(混合物の場合は,記載省略可)

・水:

完全に混合できる

・n-

オクタノール／水分配係数(log値)(混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない。

・蒸気圧 約 20 °C (68 °F)

23 hPa (17.3 mm Hg)

・密度及び／又は相対密度

・密度:

決まっていない

・相対的密度

決まっていない。

・蒸気密度

決まっていない。

・その他のデータ

・外観

・形:

液状

・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項

・発火温度:

プロダクトは自然発火しない

・爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない

・溶剤含有量:

・水:

93.7 %

・固形物含有量:

3.2 %

・状態の変化

・気化速度

決まっていない。

項目 10: 安定性及び反応性

- ・**反応性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**化学的安定性**
- ・**熱分解/回避すべき条件:** 規定どおりの使用では分解しない
- ・**危険有害反応可能性** 危険な反応は起きていない
- ・**避けるべき条件** 追加的な関連情報は得られていません。

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(3ページの続き)

- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

項目 11: 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・皮膚腐食性／刺激性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・呼吸器感作性又は皮膚感作性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・生殖細胞変異原性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・発がん性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・生殖毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・特定標的臓器毒性(単回ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・特定標的臓器毒性(反復ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・呼吸器に危険 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

項目 12: 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

項目 13: 廃棄上の注意

- ・化学品(残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報
- ・勧告:
 - 少量なら、家庭ゴミと共に処分することができる
 - 関係当局の規則に従い、特別処理をおこなわなければならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
 - 勧告: 関係当局の規則に従って処分する
 - 推薦する洗剤: 水、場合に応じて洗剤も使って

項目 14: 輸送上の注意

- | | |
|------------------|----|
| ・国連番号 | |
| ・ADR, IMDG, IATA | 無効 |
| ・品名(国連輸送名) | |
| ・ADR, IMDG, IATA | 無効 |

(5ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(4ページの続き)

・国連分類(輸送における危険有害性クラス)	
・ADR, ADN, IMDG, IATA	
・分類	無効
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	無効
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置	情報なし
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み 輸送される液体物質	情報なし
・UN "模範規制:	無効

項目 15: 適用法令

- ・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報 追加的な関連情報は得られていません。
・化審法

・既存化学物質		
7647-14-5	sodium chloride	1-236
7558-79-4	disodium hydrogenorthophosphate	1-497
7447-40-7	potassium chloride	1-228
7778-77-0	potassium dihydrogenorthophosphate	1-452
9005-64-5	Polysorbate 20	
26628-22-8	アジ化ナトリウム	1-482
・特定化学物質		
内容成分はリストアップされていない		
・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質		
26628-22-8	アジ化ナトリウム	旧第三
・優先評価化学物質		
9005-64-5	Polysorbate 20	
・白物質		
内容成分はリストアップされていない		
・既存化学物質安全性点検結果(分解性・蓄積性)		
26628-22-8	アジ化ナトリウム	
・既存化学物質安全性点検結果(毒性)		
内容成分はリストアップされていない		
・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)		
内容成分はリストアップされていない		
・PRTR 制度 - 特定第一種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)		
内容成分はリストアップされていない		
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)		
内容成分はリストアップされていない		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
内容成分はリストアップされていない		

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(5ページの続き)

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法:毒物

26628-22-8 | アジ化ナトリウム

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

内容成分はリストアップされていない

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物(施行令別表第1第1号)

26628-22-8 | アジ化ナトリウム

・発火性の物(施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

・酸化性の物(施行令別表第1第3号)

内容成分はリストアップされていない

・引火性の物(施行令別表第1第4号)

内容成分はリストアップされていない

・可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

・特定化学物質等

・第一類物質

内容成分はリストアップされていない

・第二類物質

内容成分はリストアップされていない

・第三類物質

内容成分はリストアップされていない

・名称等を通知すべき有害物(別表第9)

内容成分はリストアップされていない

・製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

・鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

・四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

・有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)

・第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・第二種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・強い変異原性が認められた化学物質

内容成分はリストアップされていない

(7ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(6ページの続き)

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

内容成分はリストアップされていない

・特定物質

内容成分はリストアップされていない

・大気汚染防止法

内容成分はリストアップされていない

・水質汚濁防止法

・有害物質

内容成分はリストアップされていない

・指定物質

内容成分はリストアップされていない

・GHS ラベル要素 無効

・絵表示 無効

・注意喚起語 無効

・危険有害性情報 無効

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

項目 16: その他の情報


本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示をも行うものではありません。それは、ガイダンスとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。 R e v v i t y , Incは、本製品の取扱又は接触到に起因する損害につき責任を負いません。

JP

項目 1: 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・製品コード 6760002S, 6760002S2
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途
- ・製品カテゴリー PC21 Laboratory chemicals
- ・推奨用途 実験用化学物質
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
Revvity Inc
Technical Center 4F
Yokohama Business Park 134 Godo-cho
Hodogaya-ku
Yokohama 240-0005
Japan
Revvity, Inc
549 Albany Street
Boston, MA 02118
- ・この他の情報問い合わせ先:
Revvity, Inc
045-339-5864
US Technical Support
800-762-4000
- ・緊急連絡電話番号
03-3866-2647
If inside USA, call CHEMTREC at 1-800-424-9300
If outside USA, call CHEMTREC at 1-703-527-3887

項目 2: 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類
感作性(皮膚) 区分1 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
水生環境有害性(急性毒性) 区分2 H401 水生生物に毒性
水生環境有害性(慢性毒性) 区分2 H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性
- ・補足注意事項 危険に関する注意事項の文面は 16 章から引用したものである
- ・GHSラベル要素(絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)
- ・GHS ラベル要素
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。
- ・絵表示

GHS07 GHS09
- ・注意喚起語 警告
- ・危険と定められた成分をラベル表示:
5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one
- ・危険有害性情報
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
長期継続的影響によって水生生物に毒性
- ・注意書き
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 2

改訂日: 2024.10.23

(1ページの続き)

- 環境への放出を避けること。
- 保護手袋の着用
- 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。
- 特別な処置が必要である(このラベルのを見よ)。
- 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出
- ・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

項目 3: 組成及び成分情報

- ・化学物質・混合物の区別: 混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

危険な含有成分:

26172-55-4	5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one	<0.1%
	<ul style="list-style-type: none"> 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分2, H310; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 皮膚腐食性/刺激性 区分1C, H314; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 感作性(皮膚) 区分1A, H317 	

項目 4: 応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- ・吸入した場合
 - 外気を十分に送り込み、安全のため医師を呼ぶ
 - 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・眼に入った場合 瞬を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- ・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

項目 5: 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る

項目 6: 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項,保護具及び緊急時措置 必要ない
- ・環境に対する注意事項
 - 製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
 - 河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
 - 液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する
 - 13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
 - 十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
 - 安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
 - 人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
 - 廃棄処分に関しては 13 項参照

JP

(3ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 2

改訂日: 2024.10.23

(2ページの続き)

項目 7: 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項: ない
保管クラス: 12
特定の最終用途 試験研究用

項目 8: ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分:
このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・設備対策
- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- ・保護具
- ・一般防止措置および衛生措置:
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
- ・呼吸保護器具:
短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装置を使用すること
呼吸保護の着用を勧める
- ・手の保護:



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

- ・手袋材
適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない
- ・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること
- ・眼の保護: 詰め替えの際には保護めがねの装着が望ましい

項目 9: 物理的及び化学的性質

- ・基本的な物理及び化学特性に関する情報
- ・一般指示事項
- ・物理状態 液状
- ・色 製品説明書どおり
- ・臭い 特徴的
- ・嗅覚閾値 決まっていない。
- ・融点/凝固点(混合物の場合は、記載省略可) 0 °C (32 °F)

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 2

改訂日: 2024.10.23

(3ページの続き)

・沸点又は初留点及び沸点範囲	100 °C (212 °F)
・可燃性	情報なし
・爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	
・下限:	決まっていない。
・上限:	決まっていない。
・引火点	情報なし
・分解温度	決まっていない。
・pH	決まっていない。
・粘性:	
・動粘性率	決まっていない。
・力学的:	決まっていない。
・溶解度(混合物の場合は,記載省略可)	
・水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・n-	
オクタノール／水分配係数(log値)(混合物の場合は,記載省略可)	決まっていない。
・蒸気圧 約 20 °C (68 °F)	23 hPa (17.3 mm Hg)
・密度及び／又は相対密度	
・密度 約 20 °C (68 °F):	1 g/cm ³ (8.345 lbs/gal)
・相対的密度	決まっていない。
・蒸気密度	決まっていない。
・その他のデータ	
・外観	
・形:	液状
・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・発火温度:	プロダクトは自然発火しない
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
・溶剤含有量:	
・水:	98.2 %
・固形物含有量:	0.6 %
・分子量	18.02 g/mol
・状態の変化	
・気化速度	決まっていない。

項目 10: 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

項目 11: 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・皮膚腐食性／刺激性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・呼吸器感作性又は皮膚感作性 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 2

改訂日: 2024.10.23

(4ページの続き)

- ・生殖細胞変異原性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・発がん性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・生殖毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・特定標的臓器毒性(単回ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・特定標的臓器毒性(反復ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・呼吸器に危険 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

項目 12: 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が高い

項目 13: 廃棄上の注意

- ・化学品(残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・勧告:
家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
関係当局の規則に従い、特別処理をおこなわなければならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

項目 14: 輸送上の注意

・国連番号	
・ADR, IMDG, IATA	UN3082
・品名(国連輸送名)	
・ADR	3082 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one)
・IMDG	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one), MARINE POLLUTANT
・IATA	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one)

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 2

改訂日: 2024.10.23

(5ページの続き)

・国連分類(輸送における危険有害性クラス)

・ADR, IMDG, IATA



・分類 9 様々な危険性のある成分と物質
 ・危険物ラベル 9

・容器等級

・ADR, IMDG, IATA III

・環境危険:

・海洋汚染物質 シンボル(魚やツリー)
 ・特別マーキング(ADR): シンボル(魚やツリー)
 ・特別マーキング(IATA): シンボル(魚やツリー)

・ユーザー用特別予防措置

・ケムラー符号: 警告: 様々な危険性のある成分と物質
 ・EMS(電子メールサービスナンバー)番号: 90
 ・Stowage Category F-A,S-F
 A

・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み 輸送される液体物質

情報なし

・輸送/その他の説明:

・ADR

・Excepted quantities (EQ) Code: E1
 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
 Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml

・IMDG

・Limited quantities (LQ) 5L
 ・Excepted quantities (EQ) Code: E1
 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
 Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml

・UN "模範規制:

UN 3082 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
 SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (5-CHLORO-2-
 METHYL-2H-ISOTHIAZOL-3-ONE), 9, III

項目 15: 適用法令

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報 追加的な関連情報は得られていません。
 ・化審法

・既存化学物質

7647-14-5	sodium chloride	1-236
9003-53-6	POLYSTYRENE	6-120
26172-55-4	5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one	9-378

・特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

内容成分はリストアップされていない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 2

改訂日: 2024.10.23

(6ページの続き)

・優先評価化学物質

内容成分はリストアップされていない

・白物質

内容成分はリストアップされていない

・既存化学物質安全性点検結果(分解性・蓄積性)

9003-53-6 POLYSTYRENE

26172-55-4 5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one

・既存化学物質安全性点検結果(毒性)

内容成分はリストアップされていない

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)

内容成分はリストアップされていない

・PRTR 制度 - 特定第一種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)

内容成分はリストアップされていない

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法:劇物

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法:毒物

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

内容成分はリストアップされていない

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物(施行令別表第1第1号)

内容成分はリストアップされていない

・発火性の物(施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

・酸化性の物(施行令別表第1第3号)

内容成分はリストアップされていない

・引火性の物(施行令別表第1第4号)

内容成分はリストアップされていない

・可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

・特定化学物質等

・第一類物質

内容成分はリストアップされていない

・第二類物質

内容成分はリストアップされていない

・第三類物質

内容成分はリストアップされていない

・名称等を通知すべき有害物(別表第9)

内容成分はリストアップされていない

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 2

改訂日: 2024.10.23

(7ページの続き)

・製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

・鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

・四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

・有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)

・第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・第二種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・強い変異原性が認められた化学物質

内容成分はリストアップされていない

・消防法

内容成分はリストアップされていない

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

内容成分はリストアップされていない

・特定物質

内容成分はリストアップされていない

・大気汚染防止法

内容成分はリストアップされていない

・水質汚濁防止法

・有害物質

内容成分はリストアップされていない

・指定物質

内容成分はリストアップされていない

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

・絵表示



GHS07 GHS09

・注意喚起語 警告

・危険と定められた成分をラベル表示:

5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one

・危険有害性情報

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

長期継続的影響によって水生生物に毒性

・注意書き

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

環境への放出を避けること。

保護手袋の着用

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 2

改訂日: 2024.10.23

(8ページの続き)

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。
特別な処置が必要である(このラベルを見よ)。
現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出
・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

項目 16: その他の情報

本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示をも行うものではありません。それは、ガイダンスとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。 R e v v i t y ,
Incは、本製品の取扱又は接触到に起因する損害につき責任を負いません。

JP

項目 1: 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・製品コード AL000C
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途
- ・製品カテゴリー PC21 Laboratory chemicals
- ・推奨用途 実験用化学物質
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
Revvity Inc
Technical Center 4F
Yokohama Business Park 134 Godo-cho
Hodogaya-ku
Yokohama 240-0005
Japan
Revvity, Inc
549 Albany Street
Boston, MA 02118
- ・この他の情報問い合わせ先:
Revvity, Inc
045-339-5864
US Technical Support
800-762-4000
- ・緊急連絡電話番号
03-3866-2647
If inside USA, call CHEMTREC at 1-800-424-9300
If outside USA, call CHEMTREC at 1-703-527-3887

項目 2: 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類
急性毒性(吸入) 区分3 H331 吸入すると有毒
皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激
感作性(皮膚) 区分1 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
水生環境有害性(急性毒性) 区分1 H400 水生生物に非常に強い毒性
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1 H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性
- ・補足注意事項 危険に関する注意事項の文面は 16 章から引用したものである

- ・GHSラベル要素(絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS06 GHS09

- ・注意喚起語 危険

- ・危険と定められた成分をラベル表示:

5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2023.08.27

(1ページの続き)

・危険有害性情報

吸入すると有毒
皮膚刺激
強い眼刺激
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

・注意書き

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
保護手袋/目保護帯/顔保護面の着用
吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
・vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

項目 3: 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物
・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

9002-93-1	トリトンX-100 ⚠ 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分3, H412	2.5-10%
26172-55-4	5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one ⚠ 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分2, H310; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; ⚠ 皮膚腐食性/刺激性 区分1C, H314; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 感作性(皮膚) 区分1A, H317	<1%

項目 4: 応急措置

・応急手当処置に関する説明
・吸入した場合
外気もしくは酸素を送り込む、医者への助けを借りる
意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
・眼に入った場合 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する
・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

項目 5: 火災時の措置

・消火剤
・適切な消火剤 周辺の状態に合わせた消火措置を取る

項目 6: 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 必要ない

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2023.08.27

(2ページの続き)

・環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

項目 7: 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ

・火災および爆発防止に関する注意事項: 呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件

・保管

- ・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
- ・保管クラス: 6.1 D
- ・特定の最終用途 試験研究用

項目 8: ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

このプロダクトは作業場において監視する必要がある限界値を持つ成分は含まれていない

・設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
防護服は別に保管する
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装置を使用すること
呼吸保護の着用を勧める

・手の保護:



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2023.08.27

(3ページの続き)

手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

眼の保護:



密閉式保護めがね

項目 9: 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

製品説明書どおり

臭い

特徴的

嗅覚閾値

決まっていない。

融点／凝固点(混合物の場合は、記載省略可)

決まっていない

沸点又は初留点及び沸点範囲

100 °C (212 °F)

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

下限:

決まっていない。

上限:

決まっていない。

引火点

情報なし

分解温度

決まっていない。

pH

決まっていない。

粘性:

動粘性率

決まっていない。

力学的:

決まっていない。

溶解度(混合物の場合は、記載省略可)

水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

n-

オクタノール／水分配係数(log値)(混合物の場合は、記載省略可)

決まっていない。

蒸気圧 約 20 °C (68 °F)

23 hPa (17.3 mm Hg)

密度及び／又は相対密度

密度:

決まっていない

相対的密度

決まっていない。

蒸気密度

決まっていない。

その他のデータ

外観

形:

液状

健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項

発火温度:

プロダクトは自然発火しない

爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない

溶剤含有量:

水:

85.4 %

固形物含有量:

1.0 %

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2023.08.27

(4ページの続き)

- ・状態の変化
- ・酸化速度

決まっていない。

項目 10: 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

項目 11: 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 吸入すると有毒
- ・皮膚腐食性/刺激性 皮膚刺激
- ・眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 強い眼刺激
- ・呼吸器感作性又は皮膚感作性 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
- ・生殖細胞変異原性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・発がん性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・生殖毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・特定標的臓器毒性(単回ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・特定標的臓器毒性(反復ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・呼吸器に危険 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

項目 12: 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が非常に高い

項目 13: 廃棄上の注意

- ・化学品(残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・勧告:
 - 関係当局の規則に従い、特別処理をおこなわなければならない
 - 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない

(6ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2023.08.27

(5ページの続き)

- ・洗淨されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

項目 14: 輸送上の注意

・国連番号 ・ADR, IMDG, IATA	UN2810
・品名(国連輸送名) ・ADR ・IMDG ・IATA	2810 TOXIC LIQUID, ORGANIC, N.O.S. (5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS TOXIC LIQUID, ORGANIC, N.O.S. (5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one), MARINE POLLUTANT TOXIC LIQUID, ORGANIC, N.O.S. (5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one)
・国連分類(輸送における危険有害性クラス) ・ADR, IMDG	
 	
・分類 ・危険物ラベル	6.1 毒性成分 6.1
・IATA	
	
・Class ・Label	6.1 毒性成分 6.1
・容器等級 ・ADR, IMDG, IATA	III
・環境危険: ・海洋汚染物質 ・特別マーキング(ADR):	このプロダクトには環境に毒性のある成分が含まれている: 5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one シンボル(魚やツリー) シンボル(魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置 ・ケムラー符号: ・EMS(電子メールサービスナンバー)番号: ・Segregation groups ・Stowage Category ・Stowage Code	警告: 毒性成分 60 F-A,S-A (SGG6) Cyanides A SW2 Clear of living quarters.
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み 輸送される液体物質	情報なし

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2023.08.27

(6ページの続き)

・輸送/その他の説明:

・ADR

・Excepted quantities (EQ)

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml

・IMDG

・Limited quantities (LQ)

5L

・Excepted quantities (EQ)

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml

・UN "模範規制:

UN 2810 TOXIC LIQUID, ORGANIC, N.O.S. (5-CHLORO-2-METHYL-2H-ISOTHIAZOL-3-ONE), 6.1, III, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

項目 15: 適用法令

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報 追加的な関連情報は得られていません。

・化審法

・既存化学物質

9004-54-0	Dextran	8-98
7647-14-5	sodium chloride	1-236
26172-55-4	5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one	9-378
77-86-1	TRIS	2-318

・特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

9002-93-1	トリトンX-100	旧第三
-----------	-----------	-----

・優先評価化学物質

内容成分はリストアップされていない

・白物質

内容成分はリストアップされていない

・既存化学物質安全性点検結果(分解性・蓄積性)

26172-55-4	5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one
------------	---------------------------------------

・既存化学物質安全性点検結果(毒性)

内容成分はリストアップされていない

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)

9002-93-1	トリトンX-100	1-461 JPSN: 408
-----------	-----------	--------------------

・PRTR 制度 - 特定第一種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)

内容成分はリストアップされていない

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法:劇物

内容成分はリストアップされていない

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2023.08.27

(7ページの続き)

・**毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの**

内容成分はリストアップされていない

・**毒物及び劇物取締法:毒物**

内容成分はリストアップされていない

・**毒物及び劇物取締法:特定毒物**

内容成分はリストアップされていない

・**労働安全衛生法**

・**危険物**

・**爆発性の物(施行令別表第1第1号)**

内容成分はリストアップされていない

・**発火性の物(施行令別表第1第2号)**

内容成分はリストアップされていない

・**酸化性の物(施行令別表第1第3号)**

内容成分はリストアップされていない

・**引火性の物(施行令別表第1第4号)**

内容成分はリストアップされていない

・**可燃性のガス(施行令別表第1第5号)**

内容成分はリストアップされていない

・**特定化学物質等**

・**第一類物質**

内容成分はリストアップされていない

・**第二類物質**

内容成分はリストアップされていない

・**第三類物質**

内容成分はリストアップされていない

・**名称等を通知すべき有害物(別表第9)**

内容成分はリストアップされていない

・**製造許可物質**

内容成分はリストアップされていない

・**鉛中毒予防規則(施行令別表第4)**

内容成分はリストアップされていない

・**四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)**

内容成分はリストアップされていない

・**有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)**

・**第一種有機溶剤等**

内容成分はリストアップされていない

・**第二種有機溶剤等**

内容成分はリストアップされていない

・**第三種有機溶剤等**

内容成分はリストアップされていない

・**強い変異原性が認められた化学物質**

内容成分はリストアップされていない

・**消防法**

9002-93-1 | トリトンX-100

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2023.08.27

(8ページの続き)

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

内容成分はリストアップされていない

・特定物質

内容成分はリストアップされていない

・大気汚染防止法

内容成分はリストアップされていない

・水質汚濁防止法

・有害物質

内容成分はリストアップされていない

・指定物質

内容成分はリストアップされていない

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

・絵表示



GHS06 GHS09

・注意喚起語 危険

・危険と定められた成分をラベル表示:

5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one

・危険有害性情報

吸入すると有毒

皮膚刺激

強い眼刺激

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

・注意書き

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

保護手袋/目保護帯/顔保護面の着用

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

項目 16: その他の情報

本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示も行わないものではありません。それは、ガイドンとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。 R e v v i t y , Incは、本製品の取扱又は接触到に起因する損害につき責任を負いません。

項目 1: 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・製品コード AL3199S
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途
- ・製品カテゴリー PC21 Laboratory chemicals
- ・推奨用途 実験用化学物質
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
Revvity Inc
Technical Center 4F
Yokohama Business Park 134 Godo-cho
Hodogaya-ku
Yokohama 240-0005
Japan
Revvity, Inc
549 Albany Street
Boston, MA 02118
- ・その他の情報問い合わせ先:
Revvity, Inc
045-339-5864
US Technical Support
800-762-4000
- ・緊急連絡電話番号
03-3866-2647
If inside USA, call CHEMTREC at 1-800-424-9300
If outside USA, call CHEMTREC at 1-703-527-3887

項目 2: 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類
皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激
感作性(皮膚) 区分1 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
水生環境有害性(急性毒性) 区分2 H401 水生生物に毒性
水生環境有害性(慢性毒性) 区分2 H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性
- ・補足注意事項 危険に関する注意事項の文面は 16 章から引用したものである

- ・GHSラベル要素(絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHSラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS07 GHS09

- ・注意喚起語 警告

- ・危険と定められた成分をラベル表示:

5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one

- ・危険有害性情報

皮膚刺激
強い眼刺激

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(1ページの続き)

- アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
- 長期継続的影響によって水生生物に毒性
- 注意書き**
- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
- 環境への放出を避けること。
- 保護手袋/目保護帯/顔保護面の着用
- 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。
- 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出
- GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
- PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

項目 3: 組成及び成分情報

- 化学物質・混合物の区別: 混合物
- 説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

危険な含有成分:

26172-55-4	5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one	<0.1%
	<ul style="list-style-type: none"> 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分2, H310; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 皮膚腐食性/刺激性 区分1C, H314; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 感作性(皮膚) 区分1A, H317 	

項目 4: 応急措置

- 応急手当処置に関する説明
- 吸入した場合
 - 外気を十分に送り込み、安全のため医師を呼ぶ
 - 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- 眼に入った場合 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する
- 飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

項目 5: 火災時の措置

- 消火剤
- 適切な消火剤 周辺の状態に合わせた消火措置を取る

項目 6: 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置 必要ない
- 環境に対する注意事項
 - 製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
 - 河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
 - 大量の水で薄める
 - 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材
 - 液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する
 - 13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(2ページの続き)

- 十分な換気を心がける
- 他のセクションへの言及
- 安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
- 人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
- 廃棄処分に関しては 13 項参照

項目 7: 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
 - 作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
 - エアゾールの発生を防ぐ
- 火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない
- 混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- 保管
 - 保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
 - 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
 - 保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
 - 保管クラス: 12
 - 特定の最終用途 試験研究用

項目 8: ばく露防止及び保護措置

- 許容濃度等
- 作業場において限界値の監視を要する成分:
このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
- 設備対策
- 技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- 保護具
 - 一般防止措置および衛生措置:
 - 食物、飲み物、飼料からは遠ざける
 - 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
 - 休憩の前、作業終了後には手を洗う
 - 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
 - 呼吸保護器具:
 - 短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装備を使用すること
 - 呼吸保護の着用を勧める
 - 手の保護:



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

- 手袋材
 - 適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない
- 手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

(4ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

・眼の保護:

(3ページの続き)



密閉式保護めがね

項目 9: 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報

・一般指示事項

・物理状態

液状

・色

製品説明書どおり

・臭い

特徴的

・嗅覚閾値

決まっていない

・融点／凝固点(混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない

・沸点又は初留点及び沸点範囲

100 °C (212 °F)

・可燃性

情報なし

・爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

・下限:

決まっていない

・上限:

決まっていない

・引火点

情報なし

・分解温度

決まっていない

・pH

決まっていない

・粘性:

・動粘性率

決まっていない

・力学的:

決まっていない

・溶解度(混合物の場合は,記載省略可)

・水:

完全に混合できる

・n-

オクタノール／水分分配係数(log値)(混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない

・蒸気圧 約 20 °C (68 °F)

23 hPa (17.3 mm Hg)

・密度及び／又は相対密度

・密度:

決まっていない

・相対的密度

決まっていない

・蒸気密度

決まっていない

・その他のデータ

・外観

・形:

液状

・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項

・発火温度:

プロダクトは自然発火しない

・爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない

・溶剤含有量:

・水:

49.0 %

・固形物含有量:

5.5 %

・状態の変化

・気化速度

決まっていない

項目 10: 安定性及び反応性

・反応性 追加的な関連情報は得られていません。

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(4ページの続き)

- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

項目 11: 有害性情報

- ・毒性的影響に関する情報
- ・急性毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・皮膚腐食性/刺激性 皮膚刺激
- ・眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 強い眼刺激
- ・呼吸器感作性又は皮膚感作性 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
- ・生殖細胞変異原性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・発がん性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・生殖毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・特定標的臓器毒性(単回ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・特定標的臓器毒性(反復ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・呼吸器に危険 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

項目 12: 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が高い

項目 13: 廃棄上の注意

- ・化学品(残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・勧告:
家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
関係当局の規則に従い、特別処理をおこなわなければならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
勧告: 関係当局の規則に従って処分する
- ・推薦する洗剤: 水、場合に応じて洗剤も使って

JP

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(5ページの続き)

項目 14: 輸送上の注意

<ul style="list-style-type: none"> 国連番号 ADR, IMDG, IATA 	UN3082
<ul style="list-style-type: none"> 品名(国連輸送名) ADR IMDG IATA 	3082 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one) ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one), MARINE POLLUTANT ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one)
<ul style="list-style-type: none"> 国連分類(輸送における危険有害性クラス) ADR, IMDG, IATA 	
<ul style="list-style-type: none"> 分類 危険物ラベル 	9 様々な危険性のある成分と物質 9
<ul style="list-style-type: none"> 容器等級 ADR, IMDG, IATA 	III
<ul style="list-style-type: none"> 環境危険: 海洋汚染物質 特別マーキング(ADR): 特別マーキング(IATA): 	シンボル(魚やツリー) シンボル(魚やツリー) シンボル(魚やツリー)
<ul style="list-style-type: none"> ユーザー用特別予防措置 ケムラー符号: EMS(電子メールサービスナンバー)番号: Stowage Category 	警告: 様々な危険性のある成分と物質 90 F-A,S-F A
<ul style="list-style-type: none"> MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質 	情報なし
<ul style="list-style-type: none"> 輸送/その他の説明: 	
<ul style="list-style-type: none"> ADR Excepted quantities (EQ) 	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml
<ul style="list-style-type: none"> IMDG Limited quantities (LQ) Excepted quantities (EQ) 	5L Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml
<ul style="list-style-type: none"> UN "模範規制": 	UN 3082 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (5-CHLORO-2-METHYL-2H-ISOTHIAZOL-3-ONE), 9, III

JP

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(6ページの続き)

項目 15: 適用法令

- ・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化審法

・既存化学物質

9004-54-0	Dextran	8-98
7647-14-5	sodium chloride	1-236
77-86-1	TRIS	2-318
7647-01-0	塩化水素	1-215
26172-55-4	5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one	9-378

・特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

内容成分はリストアップされていない

・優先評価化学物質

内容成分はリストアップされていない

・白物質

内容成分はリストアップされていない

・既存化学物質安全性点検結果(分解性・蓄積性)

26172-55-4 | 5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one

・既存化学物質安全性点検結果(毒性)

内容成分はリストアップされていない

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)

内容成分はリストアップされていない

・PRTR 制度 - 特定第一種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)

内容成分はリストアップされていない

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法: 劇物

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法: 毒物

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法: 特定毒物

内容成分はリストアップされていない

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物(施行令別表第1第1号)

内容成分はリストアップされていない

・発火性の物(施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

・酸化性の物(施行令別表第1第3号)

内容成分はリストアップされていない

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(7ページの続き)

・引火性の物(施行令別表第1第4号)

内容成分はリストアップされていない

・可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

・特定化学物質等

・第一類物質

内容成分はリストアップされていない

・第二類物質

内容成分はリストアップされていない

・第三類物質

7647-01-0 | 塩化水素

・名称等を通知すべき有害物(別表第9)

7647-01-0 | 塩化水素

98

・製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

・鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

・四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

・有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)

・第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・第二種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・強い変異原性が認められた化学物質

内容成分はリストアップされていない

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

内容成分はリストアップされていない

・特定物質

内容成分はリストアップされていない

・水質汚濁防止法

・有害物質

内容成分はリストアップされていない

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

・絵表示



GHS07 GHS09

・注意喚起語 警告

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.10.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2024.10.22

(8ページの続き)

危険と定められた成分をラベル表示:

5-chloro-2-methyl-2H-isothiazol-3-one

危険有害性情報

皮膚刺激

強い眼刺激

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

環境への放出を避けること。

保護手袋/目保護帯/顔保護面の着用

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない**項目 16: その他の情報**

本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示をも行うものではありません。それは、ガイドンとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。 R e v v i t y , Incは、本製品の取扱又は接触到に起因する損害につき責任を負いません。

JP